

若手研究者コラムリレー

喜屋武 享 (きやん あきら)



プロフィール

沖縄女子短期大学児童教育学科 特任助教
琉球大学医学部 客員研究員
岐阜女子大学 特別客員助教
日本体育学会の専門領域: 発育発達、保健



<https://researchmap.jp/kyankyan67>

沖縄生まれ、沖縄育ち、座右の銘「まくとろそーけー、なんくるないさー」

2014年 琉球大学教育学部保健体育専修 卒業(学士(教育学))
2016年 琉球大学大学院教育学研究科修士課程保健体育専修 修了(修士(教育学))
2019年 琉球大学大学院保健学研究科博士後期課程保健学専攻 修了(博士(保健学))
2019年～現職
E-mail: a-kyan@owjc.ac.jp



☆初めてのゼミ生☆

(中央が筆者)

わたしの研究



文武両道は成り立つ: アクティブ・レッスン・プログラム (ALP) のすゝめ

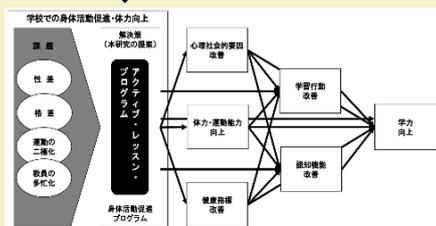
学力向上が学校教育における最大の関心事であることは疑いようがないことです。一方、子どもの健康増進という観点からは体力向上も学校が一役を担います。

これまで、体力向上と学力向上はそれぞれ個別に議論され、一部相反する立場をとってきました。

長く競技スポーツ(野球)を経験してきた筆者は、これらの有機的関連性について追求したいと思い研究に没頭してきました。

研究の成果として見えてきたこと

- 身体活動を促進することで学力に良い影響を与えそう(少なくとも阻害はしない)(Kyan et al., 2018)。
- 諸外国では身体活動と学力との関連に着目し、体育以外の教科学習中に学習を伴った身体活動プログラム(ALP)が開発され一定の成果を得ている(喜屋武ほか, 2019)。



日本でもやってみよう!
科研費獲得!
課題番号: 20K03966

わたしの渾身の論文・書籍・記事



Kyan A, Takakura M, Miyagi M. Does physical fitness affect academic achievement among Japanese adolescents? a hybrid approach for decomposing within-person and between-persons effects. *Int J Environ Res Public Health* 15: 1901, 2018
喜屋武享, 高倉実. 授業中の学習を伴う身体活動プログラム(アクティブ・レッスン・プログラム)の学業および身体活動への効果: システマティックレビューによる研究動向のアップデート. *日本健康教育学会誌*. 27:229-245, 2019.

(なんでも帳)



まくとろそーけー、なんくるないさー

人として「まくとろそーけー=正しい事、真(誠)の事をすれば」「なんくるないさ=何とかなるさ」を意味する。「挫(くじ)けずに正しい道を歩むべく努力すれば、いつか良い日が来る」という意味である。単に「何とかなる」と言う楽観的見通しを意味する言葉ではない(琉球新報、2013年1月17日: <https://ryukyushimpo.jp/hae/preentry-201485.html>)。

座右の銘として、常に心に留めている沖縄の言葉です。戦後、荒廃した沖縄の街を取り戻すべく、奮闘したウチナンチュの生き様を表す言葉だと言われています。この言葉を教えてくれたのが祖父でした。親が共働きだった私は、幼い頃、祖父母に面倒を見てもらっていました。家が隣にあったこともあって、公園に連れて行ってもらったり、海に泳ぎに行ったり、キャッチボールをしたり。今思い返してみると、幼い頃の遊びや運動の機会を作ってくれたのは祖父母でした。

私の教育・研究にかける情熱を根底から支えているのは、紛れもなく祖父母の存在です。幼い頃から運動が好きだった私は、運動を通してたくさんの経験と学びを得ました。「身体を動かし仲間と鍛錬を積むことは、単に身体の生物学的な変化をもたらすだけでなく人の発育発達や生活に密接に関わっているはずだ。」これが研究の原点です。このコラムを通じて共鳴する方々と繋がりをもちたら有難いです。

○次回のコラムリレーは桐蔭横浜大学の「尾山裕介」さんを予定しています。

日本体育学会若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育学会若手の会が発足しました!

→メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5a2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

taiikugakawaiwakate@gmail.com (担当: 木村)

